

第 88 回経営協議会議事要録

日 時 平成30年6月26日(火) 13時30分～15時05分

会 場 大学本部棟5階 第1会議室

出席者 (委員)

内田、丸茂、原、赤澤、北島、佐山の各委員

島田学長、早川理事、堀理事、袖山理事、杉山理事、武田理事

(列席者)

鮎川監事、八巻監事、白沢学長補佐、小林総務部長、溝部財務管理部長、

寅ヶ口施設・環境部長、宝示教学支援部長、渡邊研究推進部長、美濃総合情報戦略部長、

茅国際部長、山田医学域事務部長、

志村企画課長、深澤特命課長、渡邊監査課長、石原総務課長、村田人事課長、

田中財務管理課長、

加勢企画課課長補佐、望月広報企画室長、植村総務課課長補佐

会議に先立ち、島田学長から学長選考会議において、次期山梨大学学長候補者として選考された旨、報告があった。

議事要録確認

第87回(30.5.24開催)の経営協議会議事要録を確認した。

審議事項

1 平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)等について

早川理事から、資料1により、各学域等が本学の大学評価基本方針に基づき実施した自己点検・評価結果について、評価室での検討を経て、評価本部会議において国立大学法人評価委員会に提出する標記報告書の原案要旨に係る概要説明があり、審議の結果、これを承認した。

2 平成31年度における教育研究組織の改組計画(案)について

早川理事から、資料2により、特別支援教育特別専攻科の定員の変更と特別教育プログラム(特別支援教育コーディネーター養成)を新たに設ける改組計画案について説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 平成29年度決算(案)について

杉山理事から、資料3により、平成29事業年度における財務諸表、決算報告書及び事業報告書について、それぞれ内容要旨に係る説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 平成31年度概算要求(案)について

杉山理事から、資料4により、機能強化経費(機能強化促進分)の要求事項について戦略ごとに整理した素案及び基盤的設備整備費について、各学域等からの要求事項を整理した素案の説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、この素案を以って、今後文部科学省への事前相談を進めながら精査していくこととなるが、戦略の予算規模や基盤設備の申請に係る最終判断については、学長に一任することとした。

- 5 山梨大学設備マスタープラン（案）について
杉山理事から、資料5により、教育研究設備及び医療設備の基本理念・基本的な考え方・課題を明瞭かつ簡略化したこと、並びに年度別設備整備計画に係る各学域等の回答を踏まえ内容を更新した旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
なお、概算要求における設備整備の優先順位の最終決定は、学長に一任することとした。

報告事項

- 1 教育研究評議会の開催状況について
袖山理事から、資料6により、第172回教育研究評議会の開催状況について報告があった。
- 2 役員会の開催状況について
袖山理事から、資料7により、第196回役員会の開催状況について報告があった。
- 3 山梨大学将来構想検討WGの設置について
早川理事から、資料8により、大学再編の動向等の情報を共有し、自主的な議論を行う場として、関係理事・学長補佐・事務部の部長等で構成する全学的なワーキングを立ち上げ、本学の将来構想・方向性に関し検討を開始する旨の報告があった。
- 4 科研費・共同研究費の経年比較及び自然科学系論文の分野別生産状況について
早川理事から、資料9により、本学の科研費・共同研究費の採択件数・受入額等の経年比較、本学と同規模国立大学との科研費採択件数・配分額等に係る比較及び論文数の経年比較について報告があった。
- 5 その他
 - (1) 平成30年度学長等と外部有識者との意見交換実施状況について
学長から、机上配付資料により、外部有識者との意見交換に係る内容要旨について報告があった。

※ 次回会議 平成30年9月21日（金）13時30分から開催することを確認した。

学外委員からの意見等

審議事項1 平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）等について

（北島委員）

年度計画を上回る進捗状況としているURAの増員について、その職制と採用はどのように行っているか

（早川理事）

研究職と事務職を繋げる中間的な職務で、学術知識・経験があり研究プロジェクトのマネジメント等を行っている。

採用に当たっては、企業で研究主任をしていた方など、外部からの人材を経歴を重視して選考を行っている。

（北島委員）

URAの増員によって更なる外部資金の獲得をめざし、数値目標の設定などはあるか。また、その評価はどのように行っているか。

（早川理事）

地域企業の共同研究を増加させるなど、全体での目標設定を行っている。また、評価については、個人評価を毎年実施している。

（原委員）

学部学科等の定員未充足の対応はどのようにしているか。

（早川理事）

毎年度原因を分析し、次年度の入学志願者の増加策を実施している。

審議事項2 平成31年度における教育研究組織の改組計画（案）について

（北島委員）

特別教育特別専攻科、教育学部附属中学校及び看護学科3年次編入学の定員が減少することとなるが授業料等の収入減になるのではないか。

（袖山理事）

現在の定員の充足の実態に合わせて改組を実施するため、収入の減額は少ないと考えている。

審議事項3 平成29年度決算（案）について

（佐山委員）

有価証券等資金の運用はどのようにしているか。

（杉山理事）

前年度末までに次年度の運用方針を諸会議での審議を経て決定しており、利率が良いものを選び運用を行っている。

（平成30年度資金運用方針及び資金繰計画については、第86回経営協議会（平成30年3月20日開催）にて審議・承認済み。）

審議事項4 平成31年度概算要求（案）について

（原委員）

燃料電池に関する研究の進捗状況を教えてほしい。

(早川理事)

これまで基礎研究を中心に進めてきたが、新たに外部資金を獲得したことにより、国内大手企業や県内企業等と製品化・実用化に向けた研究を進めている。

(原委員)

現状では、電気自動車が普及しているが、燃料電池自動車は大丈夫なのか。

(早川理事)

大型自動車を視野に事業を進めている。

(丸茂委員)

山梨県経済界においても、燃料電池に関するプロジェクトを重要視しているが、山梨県との連携はどうなのか。

(早川理事)

山梨県産業労働部と連携し、水素社会に向けた事業化を進めている。

報告事項3 山梨大学将来構想検討WGの設置について

大学再編の枠組み事例や昨今の動向等について、様々な意見交換が行われた。